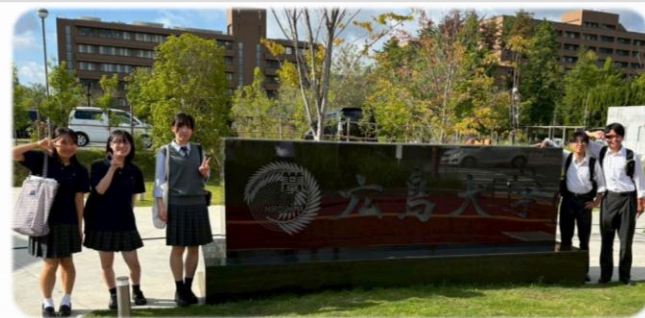


日本科学教育学会第49年会 学会創立50周年記念行事

中高生の探究発表

2025年9月7日 場所：広島大学教育学部 P会場(L102講義室)



日本科学教育学会(JSSE)の50周年記念プレ行事の一環として、中高生の探究発表会が行われました。全国の中高生との交流により様々な研究の知見を深め、学会に参加している大人からのアドバイスもいただける貴重な機会です。当校からは二学年の3名が参加し、日頃の研究成果を発表しました。



【テーマ】

エポキシ樹脂ガラスコート基板の熱分解による
有用金属および生成する二酸化炭素の回収



熱分解による手法を先輩から引き継ぎ研究を行っています。特に、熱分解時の課題であった二酸化炭素の回収をメインテーマとしています。環境に配慮した素材によって、より大きな効果が得られる面白い実験です。

本人談：こういった大勢の発表会は初めてで緊張しましたが、どうしたら相手に伝わるかを考えながら話すことができたので良い経験になりました。

【テーマ】

地域による大気中の
マイクロプラスチックの違いについて



今まで1人でコツコツと地道に取り組んできた研究でしたが、今年度から他校(多摩科学技術高等学校：SSH校)との共同研究が始まりました。テーマのMPsに迫るだけでなく、地域という幅広い視点で研究を進めていきます。

本人談：共同研究となってから初めての発表会で楽しかったです。これからも身近にあるプラスチックという素材を適切に扱う大切さを、研究を通して伝えていきたいです。

【テーマ】

葉緑体で光合成の永久機関！
～植物細胞外でも光合成はするのか～



葉っぱから葉緑体を抽出し、効果を持続させるという面白いテーマです。思うように結果が出ないこともあり、発想を形にする難しさを日々実感しながら研究を行っています。それでも毎日楽しそうに向き合う姿に感心します。

本人談：想像以上に人数が多く、他の人の研究もたくさん聞くことができて面白かったです。自分の研究にもアドバイスをいただけたので、参加できて本当に良かったです。